

国際合同実習(中國文化大學・台湾×琉球大学理学部生物系)レポート

2025 年 8 月 31 日～9 月 6 日

2025 年 8 月 31 日から 9 月 6 日までの 1 週間、沖縄島北部の国頭村にある琉球大学与那フィールドで、中國文化大學(CCU)の学生と琉球大学理学部生物系の学生による国際合同実習を行いました。テーマは「ハシカンボク(ノボタン科)における二型雄ずいの役割」。花の不思議を解き明かすべく、両大学の学生がチームを組んで実習に臨みました。

参加者は、CCUから学生 9 名、教員 3 名(Liao 先生・Chen 先生・Tseng 先生)、TA1 名(Hsu 君)、琉球大学から学生 8 名、教員 2 名(傳田・小林)、TA5 名(深野・田島・鶴田・花見・大賀)。さらに、琉球大学名誉教授の伊澤先生にもご参加いただきました。

【8 月 31 日】初日はアイスブレイク

琉球大学のメンバーは、那覇空港で手作りのウェルカムボードを持って CCU の皆さんをお出迎え。到着後はチームごとに自由行動で、食事や観光を楽しみながら少しずつ打ち解けていきました。夜は琉球大学の合宿研修施設に集合して自己紹介。まだ緊張した様子も見られましたが、笑顔も見え始め、和やかな雰囲気で 1 日目が終了しました。



那覇空港でお出迎え



チームメイトと緊張の顔合わせ



チームメイトと昼食



緊張しながらの自己紹介

【9月1日】バスに揺られてヤンバルへ

2日目はいよいよ与那フィールドへ。途中で立ち寄った「ゆいゆい国頭」では、お土産を買ったり、展示を見たりしながら、楽しい時間を過ごしました。与那フィールドまでは大型バスが入れないため、最後の1.5kmは歩いて移動。真夏の沖縄の日差しの中、汗をかきながらの道のりでしたが、それもまた良い思い出になりました。夕食はチームAのメンバーが協力して作ったタコライス。「料理はあまりしない」という台湾の学生も楽しそうに挑戦し、出来栄はバッチリ！夜には英語での講義がスタートし、実習の目的や方法について学びました。



【9月2日】講義とフィールド、そして作業がスタート

この日は、与那フィールドの高嶋敦史先生による「ヤンバルの森」についての特別講義からスタート。貴重なお話を聞いたあとは、野外に出てハシカンボクの花や周辺の環境を観察しました。

今回の実習では、花の形態と訪花昆虫の観察に加え、①二型雄ずいのそれぞれを除去した花で訪花昆虫を比較する、②二型雄ずいの間で花粉稔性(染色性・花粉管発芽率)を比較する、のいずれかの作業を選んでもらいました。チームごとに相談した結果、チームBとCが①、チームAとDが②を選択して実験がスタート。午後は花の形態を観察したり、寒天培地に花粉を撒いたりする作業を

行いました。

夕食はカレーライス。食材を煮込むために早くから準備を始めたチーム B の皆さん、ご苦労様でした。美味しい夕食の後は夜の観察会。台湾では見られないヤンバルの生き物達に会い、学生たちの目が輝いていました。



【9月3日】訪花昆虫の観察とデータ解析

この日は実習の山場、ビデオ撮影による訪花昆虫の観察。雨で待機する場面もありましたが、晴れ間には期待していたアオスジフトハナバチが登場！雄ずいにとまって体を震わせる姿を間近に見た時には、学生たちから思わず声が上がりました。午後はデータ解析や花粉の処理に取り組みました。夕食の親子丼でひと息ついた後も、夜遅くまで作業が続きました。





予定外の雨…



ビデオデータの解析



親子丼に挑むチームC



【9月4日】いよいよ発表会！

この日は一日中、発表準備に集中。おでんで腹ごしらえをした後は、ついに夜の発表会へ！



チームA



チームB

チーム丸となってプレゼンの準備



チームC



チームD



チームD作成のおでん

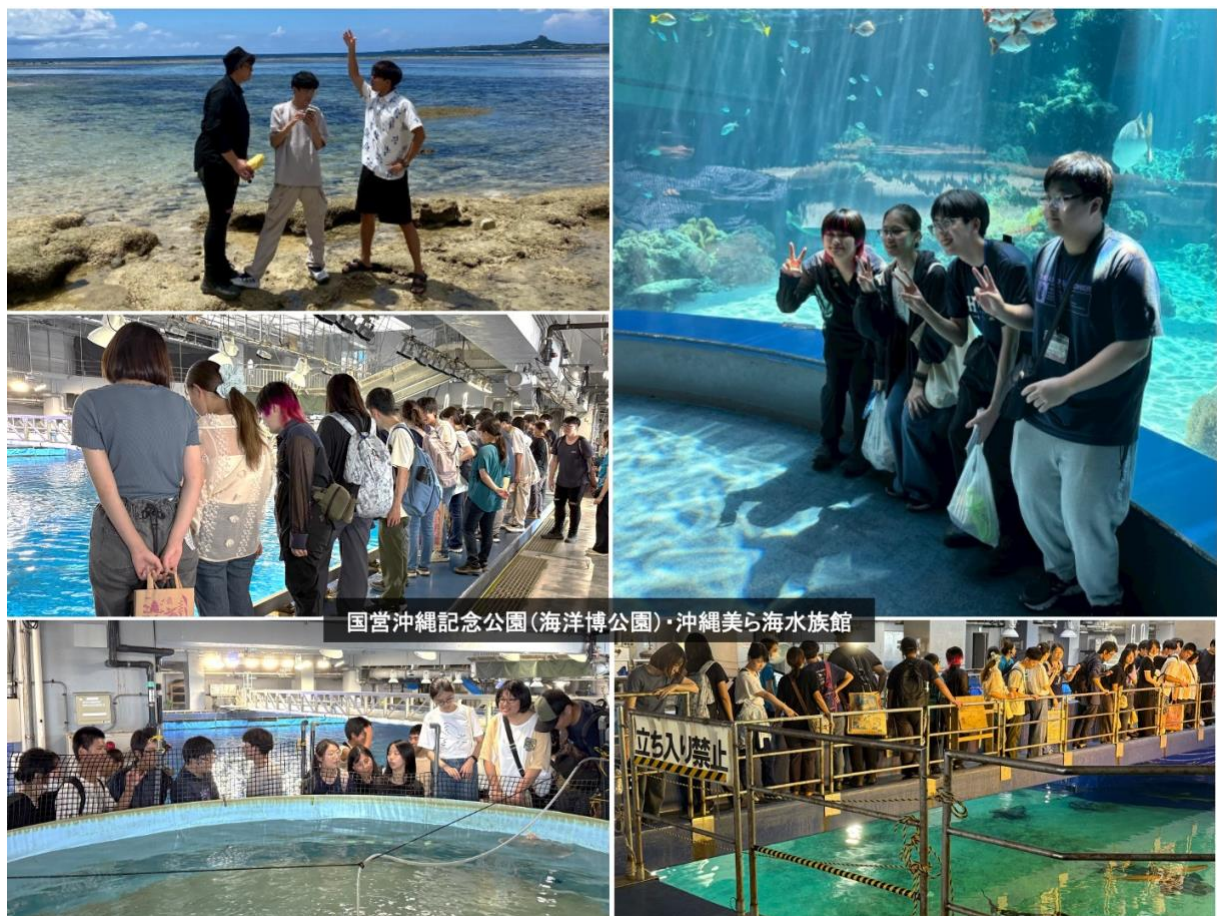


あみだくじで順番を決めたあと、20時に発表が始まりました。質問も活発に飛び交い、発表会が終了したのはなんと23時！達成感を感じた1日だったのではないのでしょうか。



【9月5日】沖縄美ら海水族館ツアーとさよならパーティー

実習の緊張感から解放されたこの日は、美ら海水族館を訪問。大水槽を上から眺めるバックヤード見学は特別感に溢れており、学生たちは大喜びでした。



大学に戻ってからは表彰式とさよならパーティー。最優秀賞に輝いたのはチーム C！さらに特典として、11 月に台湾で開催されるインターアイランド・サステナビリティ教育プログラムの成果報告会で発表してもらうことになりました。



【9月6日】そしてお別れ

最終日は自由時間。国際通りや県立博物館を訪れるなど、それぞれの時間を満喫しました。那覇空港に集合したときの表情は、初日の緊張が嘘のように、笑顔と友情にあふれていました。あっという間の1週間でしたが、国を超えたつながりが生まれたことを実感しました。再会を約束して、今回の国際合同実習は幕を閉じました。



来年は台湾・新北市にある阿里磅生態農場 (Alibang Ecological Farm) で開催する予定です。

また皆さんにお会いするのを楽しみにしています！

We are looking forward to seeing you all again! 我們很期待再次見到大家！

